

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和2年12月3日(2020.12.3)

【公表番号】特表2019-532850(P2019-532850A)

【公表日】令和1年11月14日(2019.11.14)

【年通号数】公開・登録公報2019-046

【出願番号】特願2019-523102(P2019-523102)

【国際特許分類】

**B 2 9 C 65/02 (2006.01)**

【F I】

B 2 9 C 65/02

【手続補正書】

【提出日】令和2年10月23日(2020.10.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

前記ポリオレフィンプラスチック材料、特にポリプロピレンプラスチック材料はさらなる成分、例えば、天然またはガラス纖維などのフィラー、顔料、染料、レオロジー助剤、離型助剤または安定剤などを含むことができる。前記ポリオレフィンプラスチック材料、特にポリエチレンプラスチック材料および/またはポリプロピレンプラスチック材料、好ましくはポリプロピレンプラスチック材料は、特定のポリオレフィンポリマー、特に特定のポリエチレンポリマーおよび/またはポリプロピレンポリマー、好ましくはポリプロピレンポリマーから特に好ましくは構成され、それぞれの場合ポリオレフィンプラスチック材料(フィラーを含まない全ポリオレフィンプラスチック材料)のポリマー割合に基づいて、好ましくは80重量%超、特に90重量%超、好ましくは98重量%超の量で構成される。前記ポリオレフィンプラスチック材料、好ましくはポリプロピレンプラスチック材料は、特定のポリオレフィンポリマー、特にポリプロピレンから好ましくは構成され、それぞれの場合全ポリオレフィンプラスチック材料(フィラーを含む)に基づいて、好ましくは50重量%超、特に70重量%超、好ましくは90重量%超、より好ましくは95重量%超、特に好ましくは98重量%超の量で構成される。さらに好ましいポリオレフィンプラスチック材料、特にポリエチレンおよび/またはポリプロピレンプラスチック材料、好ましくはポリプロピレンプラスチック材料は、特定のポリオレフィンポリマー、特に特定のポリエチレンおよび/またはポリプロピレンポリマー、好ましくはポリプロピレンポリマーから構成され、それぞれの場合全ポリオレフィンプラスチック材料(フィラーを含む)に基づいて、10~80重量%、特に30~50重量%の量で構成される。これは、天然纖維で充填されているポリオレフィンプラスチック材料にとって特に好ましい。好ましいポリオレフィンプラスチック材料、特にポリエチレンおよび/またはポリプロピレンプラスチック材料、好ましくはポリプロピレンプラスチック材料は、全ポリオレフィンプラスチック材料(フィラーを含む)に基づいて、20~80重量%、特に50~70重量%の纖維、特に天然纖維を含有する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0050

【補正方法】変更

【補正の内容】

**【0050】**

ポリエステルのアルコール成分は、好ましくは、主成分として、2～10個の炭素原子を有する少なくとも1つの脂肪族または脂環式グリコールを含む。ポリエステルは、2～10個の炭素原子を有する脂肪族又は脂環式グリコールとして、3-ヒドロキシ-2,2-ジメチルプロピル-3-ヒドロキシ-2,2-ジメチルプロパノエート(HPHP)、エチレングリコール、ジエチレングリコール、ネオペンチルグリコール、シクロヘキサンジメタノール、1,3-プロパンジオール、1,4-ブタンジオールおよび2-メチル-1,3-プロパンジオールからなる群から選択される少なくとも1つのアルコールを好ましくは含む。

**【手続補正3】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0064

【補正方法】変更

【補正の内容】

**【0064】**

プライマー中のさらなるポリマーの含有量は、それぞれの場合プライマーの全重量に基づいて、好ましくは1～40重量%、特に5～30重量%、特に好ましくは10～20重量%である。プライマーのポリマー含有量中のさらなるポリマーの含有量は、それぞれの場合にプライマー(溶剤およびフィラーを含まないプライマー)の全ポリマー割合に基づいて、好ましくは5～75重量%、特に30～70重量%、特に好ましくは40～65重量%である。

**【手続補正4】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0104

【補正方法】変更

【補正の内容】

**【0104】**

コポリエステル1：モノマーとして、イソフタル酸、テレフタル酸、HPHPグリコール、ネオペンチルグリコールおよびエチレングリコールを含有する分子量15,000g/molの非晶質コポリエステル。

**【手続補正5】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0105

【補正方法】変更

【補正の内容】

**【0105】**

コポリエステル2：モノマーとして、イソフタル酸、テレフタル酸、アジピン酸およびブタンジオールを含有する分子量18,000g/molおよび138の最大溶融ピークを有する半結晶性コポリエステル。

**【手続補正6】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0106

【補正方法】変更

【補正の内容】

**【0106】**

コポリエステル3：モノマーとして、イソフタル酸、テレフタル酸およびブタンジオールを含有する20,000g/molの分子量および179の最大溶融ピークを有する半結晶性コポリエステル。